平成30年度　　昭島市立東小学校　　学校経営重点計画（教育推進計画）計画表

学校教育目標	◎よく考える子 ○思いやりのある子 ○健康で明るい子	ビジョン	【目指す学校像】	○子どもにとって安全安心で、誰もが自慢できる学校　○家庭・地域とともにある学校　○教職員にとって魅力的で、働きがいのある学校
			【目指す児童・生徒像】	○自ら考え、主体的に学ぶ子ども　○互いを尊重し、思いやりのある言動をとることができる子ども　○心身ともに健康で、活力のある子ども
			【目指す教師像】	○人権感覚を磨き、子どもを大切にする教師　○常に向上心をもち、指導力向上に努める教師　○公務員としての自覚をもち、信頼される教師

領域	中期経営目標（3年間）	短期経営目標（1年間）	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策
確かな学力	自己の課題を意識し、「めあてをもたせる、実現への意欲を高める、努力の過程を認める、めあて達成の支援・援助をする」このサイクルの中で、学ぶ楽しさを実感させることのできる日常的な指導の実践	基礎的・基本的な内容の確実な定着	UDを意識し、授業では姿勢を正しく、字を丁寧に書かせ、補習も効果的に実施する。	4 児童の補習参加への呼びかけ・出席率100% 3 75% 2 50% 1 25%		4 6年全国学力調査A正答率+5%以上（都平均） 3 国語+3%・算数+4.5% 2 国語+1%・算数+4% 1 国語0%・算数+3.5%					
		授業改善及び授業力の向上（校内研究の充実）	改善推進プランを作成し、週案に基づく授業を実施するとともに、校内研で授業力向上を目指す。	4 週案への記述・提出率100% 3 90% 2 80% 1 70%		4 児童による評価（授業が分かりやすい）100% 3 90% 2 80% 1 70%					
		思考力・判断力・表現力の育成	校内研究の成果を生かしながら、1～6年までの算数習熟度別指導の充実を図る。	4 児童の表現への意欲・発言率100% 3 80% 2 60% 1 40%		4 6年全国学力調査B正答率+7%以上（都平均） 3 国語+4.5%・算数+6% 2 国語+2%・算数+5% 1 国語0%・算数+4%					
豊かな心	自然体験活動や福祉体験、勤労体験活動等の豊かな体験の場を設定し、人と関わり合いながら、子どもの内面を育てる道徳的な指導の実践	道徳全体計画、年間計画の見直しと特別の教科「道徳」としての改善・充実	教科としての授業改善を進め、道徳授業地区公開講座での内容の充実を目指す。	4 毎週の授業実践・略案の作成100% 3 75% 2 50% 1 25%		4 授業参観・意見交換会への出席人数176人・88人以上 3 132人・44人 2 88人・22人 1 44人・11人					
		トライ＆チャレンジふれあい月間の取組の推進	毎学期のアンケートを生かすとともに、SCとも連携しながら、いじめ・不登校0を目指す。	4 アンケート実施後の個別対応100% 3 95% 2 90% 1 85%		4 不登校（傾向を含む）人数0人 3 1人 2 2人 1 3人					
		運動会や展覧会等の学校行事、遠足や移動教室等の校外学習の充実	前例踏襲とならないようにこれまでの反省を生かしながら、児童の実態に合った内容に改善する。	4 反省に基づく改善案の提案4点以上 3 3点 2 2点 1 1点		4 児童による評価（行事が楽しい）100% 3 95% 2 90% 1 85%					
健やかな体	様々な運動を体験させ、その特性にふれた運動技能を身に付けさせる体力向上の実践及び健康教育・食育の推進	学年や学級、異年齢集団での遊びの奨励	休み時間の外遊びを奨励し、運動に親しみやすい環境整備を行う。	4 毎週子どもたちと一緒に遊ぶ時間の確保4回以上 3 3回 2 2回 1 1回		4 休み時間の外遊び率100% 3 90% 2 80% 1 70%					
		年間を通した体力の向上	東ンピックの継続により、日常的に運動に親しむことによる心身ともに健康な児童を育成する。	4 年間で楽しい種目の開発4点以上 3 3点 2 2点 1 1点		4 6年体力・運動能力調査合計点+7.7以上（国平均） 3 男子+4.5・女子+7.6 2 男子+1.8・女子+7.5 1 男子+0.9・女子+7.4					
		食育の充実	ランチルームを活用し、栄養教諭や学校給食共同調理場と連携しながら食育の推進を図る。	4 年間で食育に関する授業の実施4回以上 3 3回 2 2回 1 1回		4 年間の残菜率0% 3 1.10% 2 2.20% 1 3.30%					
輝く未来	人間尊重の精神を基調とし、広く国際社会において信頼と尊敬を得られる知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を目指した、生涯教育の基盤づくりとなる学校教育の推進	ソーシャルスキル教育の充実	QUを活用し、一人一人の良さを生かすとともに、やる気とまとまりのある学級集団づくりを目指す。	4 毎週の学級活動等での実践100% 3 75% 2 50% 1 25%		4 QUの結果で各学級の要支援群0人 3 1人 2 2人 1 3人					
		オリンピック・パラリンピック教育の実践	競技種目や選手に注目させるとともに、人とのかかわりや多文化理解・交流を進める。	4 年間で世界ともだちプロジェクトの取組4回以上 3 3回 2 2回 1 1回		4 児童による評価（取組が充実している）100% 3 90% 2 80% 1 70%					
		外国語教育の推進	外国語の研修を積極的に行い、ALTと協力しながら楽しい外国語教育を実践する。	4 年間で外国語の公開授業4回以上 3 3回 2 2回 1 1回		4 児童による評価（授業が楽しい）100% 3 90% 2 80% 1 70%					